

## 震災の復興へ“姉妹教会”制

### カトリック

兵庫県南部地震で教会、修道院、関係学校が重大な被害を受けたカトリック大阪教区(安田久雄大司教)は“姉妹教会制”で復旧・新生をはかることになった。被害のなかった教会が特定の教会等と姉妹関係を結び、資金や物資、ボランティアなどを送り込んで、一日も早く正常化するよう努力する仕組み。おもな姉妹関係は次の通り。

1. 神戸市の鷹取教会、ヨハネ病院など四施設＝兵庫県の姫路地区十二教会。
2. 神戸市の兵庫、下山手、中山手、灘、住吉教会＝大阪府北地区二十教会、同岸和田地区九教会(同時に大阪府豊中教会も支援)。
3. 兵庫県西宮市の仁川教会避難所、カルメル修道会など八施設＝大阪府南地区十六教会、和歌山県下十二教会。

このほか被害が比較的軽かった芦屋、夙川など兵庫県下の十六教会は、自力で復興をはかる一方で、他の施設への支援体制をとる。